

みのて しょうご

蓑手 章吾



所属・役職等

HILLOCK初等中部部 運営ディレクター

略歴

東京都の公立小学校で14年間勤める。2校目は杉並区の特別支援学校で、ICTを活用した特別支援教育を推進。『知的障害特別支援学校のICTを活用した授業づくり』（ジアース教育新社）に部分執筆。3校目は、全国的にも有名な研究指定校の小金井市立前原小学校で、1人1台端末の実践をいち早く創造、発信。研究主任や教務主任を勤めた後、独立して現職。8月に3冊目となる単著『单元またぎ自由進度学習』（学陽書房）出版予定。

学校DX戦略アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化 ビジョン 策定	推進体制 /組織	端末整備 (計画・仕様・ 見積・調達)	ネットワーク (計画・仕様・ 見積・調達)	セキュ リティ	クラウド 活用・ID	オンライ ン学習	ツール・ コンテンツ
	○				○	○	○
ICT活用	研修	人材 (サポーター・ICT 支援員)	校務支援	特別支 援教育	高校情報	生成AI	
◎	◎			◎		○	

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
◎	○				◎

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

これまでに学校現場50校以上、計200回ほどの研修講師を担当。また、オンライン含め私立や大学、インドネシアでの研究団体などでも講演実績や飛び込み授業経験あり。

また、schoolTaktやQubena、学研、NTTcomなどの外部コンサルタントアドバイザーも経験。経済産業省の「未来の教室」事業では、イノベーター企業のメンターを2年連続で担当した。2025年度に文部科学省AI活用英語強化事業メンターを担当、デジタル庁デジタル推進委員。

2023年度、東京学芸大学で非常勤講師として「教育の情報化基礎」の授業を担当。